

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 27

ガラテヤ人への手紙において (2)

信者たちのためにご自身を与え、彼らの中に生きている方、
また神の完全な福音のすべてを包括する祝福の集大成

聖書：ガラテヤ 2:20, 3:14

- I. ガラテヤ人への手紙は、神の大いなる喜びにしたがった彼のご計画が、キリストご自身をわたしたちの中へと造り込むことであることを啓示しています。最も邪悪な事柄は、ガラテヤ人への手紙によれば、人々をキリストからそらすことです—— 1:4-17, 2:4, 20, 4:19, エレミヤ 2:13, 参照、イザヤ 57:20, ハバクク 1:1。
- II. キリストは、信者たちのためにご自身を与え、彼らの中に生きています——ガラテヤ 2:20 :
- A. わたしたちがすでにキリストと共に十字架につけられ、生きていますのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きておられることを見るなら、そしてこの事実のゆえに主を賛美するなら、彼はわたしたちの中でさらに地位を持ち、わたしたちを通して表現されます。
 - B. 第 2 章 20 節の「もはやわたしではありません」は、交換された命、すなわちキリストが入って来てわたしたちが出て行く命を示すものではありません。なぜなら後ほどパウロはこの節で、「わたしは……生きています」と言ったからです。
 - C. わたしたちは再生された人として、すでに十字架につけられた (ローマ 6:6)、パウロが「もはやわたしではありません」と言った古い「わたし」と、パウロが「わたしは……生きています」と言った、新しい「わたし」の両方を持っています。
 - D. 古い、終わらされた「わたし」には神性はありませんでした。新しい「わたし」には命としての神が加えられています。古い「わたし」が復活させられ、神がそれに加えられたとき、新しい「わたし」が存在するようになりました。
 - E. 一方で、パウロは終わらされましたが、もう一方で、復活したパウロ、命としての神をもって再生された者は、なおも生きていました。
 - F. さらに、パウロは「もはやわたしではありません」と言いましたが、「キリストがわたしの中に生きておられるのです」とも言いました。キリストが生きており、しかも彼はパウロの中に生きていたので、両者、すなわちキリストとパウロは一つの命と一つの生活を持っていました。
 - G. 一方で、わたしたち異邦人は野生のオリブの枝であり、野生のオリブの木、すなわち墮落したアダムから断ち切られました。もう一方で、わたしたちは栽培されたオリブの木、すなわち復活したキリストに接されました——ローマ 11:17, 24 :
 - 1. わたしたちはキリストへと接されたので、彼との有機的結合を持っており、彼の経験はわたしたちの歴史となりました。
 - 2. 十字架上でキリストのすべてを含む切断によって、わたしたちは神以外のすべ

てのものに対して死んでいます。

3. わたしたちは十字架上で死んだとき、彼の中で死にました。彼が十字架につけられたとき、わたしたちは野生のオリーブの木から断ち切られました。すなわち、自己、肉、この世、宗教、律法とその規定から断ち切られました——ガラテヤ 2:19。
4. さらに、わたしたちはキリストの中へと接ぎ木されたので、彼の復活はわたしたちの歴史となりました。ですから、わたしたちはキリストと共に十字架につけられ、葬られ、復活させられたと、強く宣言することができます——ローマ 6:3-4, エペソ 2:6。
5. キリストにある信仰によって、わたしたちはそのような有機的結合の中へと入ります：
 - a. 信者たちの信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、キリストが彼らの中へと入って彼らの信仰となるのです——ローマ 1:12, 3:22 とフットノート 1. ガラテヤ 2:16 とフットノート 1。
 - b. わたしたちがキリストの中へと信じることは、わたしたちが彼の引き付けることに反応して彼を評価することです—— 20 節後半, II コリント 5:14-15, ローマ 10:17, ヘブル 12:1-2 前半, 参照、使徒 14:27。
 - c. 信仰は言葉を聞くことから来ます。わたしたちが書かれた言葉（聖書）の中の生ける言葉（キリスト）に来るとき、彼はわたしたちにとって信仰の適用された言葉（その霊）となります——ローマ 10:8, 17, ガラテヤ 3:2, ヨハネ 5:39-40, 参照、ヘブル 3:12。
 - d. 人がキリストを聞き、彼を知り、彼を評価し、彼を尊ぶとき、彼は信仰が人の中で生み出され、人にある信仰となり、人が彼を信じるようになります—— 12:2, ローマ 10:17, ガラテヤ 3:2, 5, 5:6。
 - e. 信仰は「神はある」を信じることです。彼はあらゆることで唯一の方、唯一無二の方とならなければなりません。そしてわたしたちはあらゆることで無とならなければなりません——ヘブル 11:1, 5-6。
 - f. わたしたち信者は信仰によって生き、信仰の霊を活用して信仰としてのキリストを他の人の中へと注入し、彼らに信仰を注入して（II コリント 4:13, ローマ 10:14-17）、彼らはキリストの定められた御旨のために、キリストとの以下の有機的結合の中へともたらされます：
 - (1) キリストは栽培されたオリーブの木、またぶどうの木であり、わたしたちは彼の枝です—— 11:17, 24, ヨハネ 15:1-8。
 - (2) キリストはかしらであり、わたしたちは彼の肢体です—— I コリント 12:12, 27。
 - (3) キリストは命の息、命の水、命のパンであり、わたしたちは彼を呼吸する者、飲む者、食べる者です——ヨハネ 20:22, 4:10, 14, 7:37-39 前半, 6:35, 51-63, 68。
 - (4) キリストは花婿であり、わたしたちは彼の花嫁です—— 3:29-30, II コリント 11:2-3。
 - g. 信仰とはわたしたちの存在に適用される主観的な神です。こうして、神にとって不可能なことはないように、信仰にとって不可能なことはありません——マ

タイ 17:20. 19:26。

- h. 大きな抑制できない無制限の信仰の力は何千人もの人を動機づけて、主のために苦難を受けさせ、命をかけさせ、勝利を得た遣わされた者また殉教者とならせ、神の永遠のエコノミーの福音を地の果てにまで広げます——ルカ 18:8. ローマ 16:3-4. 使徒 20:24. I テモテ 1:4, 11-12. マタイ 24:14。

III. アブラハムの子孫としてのキリストは、地のすべての家族の祝福のためです。最後のアダムとしてのアブラハムの唯一の子孫は、命を与える霊と成りました——創 12:2-3, 7. 17:7-8. ガラテヤ 3:14, 16, 29. I コリント 15:45 後半. ヨハネ 12:24 :

A. 命を与える霊としての復活したキリストは、アブラハムの変貌した子孫、アブラハムの子孫であり、わたしたちの中へと分与されてわたしたちをアブラハムの子たち、アブラハムの団体の子孫、アブラハムの祝福としての究極的に完成された霊を受け入れ、受け継ぐことができるようにします——ガラテヤ 3:7, 14. 4:28 :

1. 神がアブラハムに約束した祝福の物質の面は良き地でした (創 12:7. 13:15. 17:8)。それはすべてを含む命を与える霊としての、すべてを含むキリストの予表です (I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17)。

2. 命を与える霊としてのキリストはアブラハムの祝福であり (ガラテヤ 3:14)、アブラハムの子孫とアブラハムに約束された良き地の両方の実際です。今日わたしたちの祝福は神ご自身であり、彼はキリストの中に具体化され、その霊として実際化されて、わたしたちの中へと分与され、わたしたちの享受となります。

B. わたしたちはキリストをすべてを含む命を与える霊として絶えず受け入れて、彼をアブラハムの種としてわたしたちの中で成長させ、信仰を聞くことによって彼を約束された地として享受することができます——2, 5 節. II コリント 4:13 :

1. その霊を受け入れるために、わたしたちはその霊が諸召会に言われることを聞く耳を持つ必要があります (啓 2:7. 参照、ヘブル 5:11-14)。わたしたちの内側の各部分の中へと分与されることのできるその霊の度量は、わたしたちの聞くことの度量によります (マルコ 4:23-25. マタイ 13:14-16. 5:3, 8. ルカ 10:38-42)。

2. わたしたちは奴隷・救い主としてのキリストと一となる必要があります。それは彼を極みまで愛し、彼をわたしたちの絶対的な献身とし、わたしたちの耳を開いて彼の神聖な教え、彼の新鮮なメッセージを聞く道を彼に与えることによります。それは神聖な霊をわたしたちの中へと分与して、わたしたちに神の御子の福音において神につかえさせます——出 21:1-6. イザヤ 50:4-5. ピリピ 3:3. ヨハネ 6:63.

II コリント 3:6. ローマ 1:9。

IV. ガラテヤ人への手紙は、すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊、すなわち神の完全な福音のすべてを包括する祝福の総合計として受け入れ、経験し、享受する方法を啓示しています——3:14 :

A. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、神がわたしたちの中にキリストを啓示することによります。わたしたちは、わたしたちが見たキリストにしたがってクリスチャン生活をします——1:16 前半. エペソ 1:17. 創 13:14-18。

B. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享

受する方法は、わたしたちが信仰を聞くことに基づいてキリストを受け入れることによります——ガラテヤ 3:2。

- C. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、霊によって生まれ、わたしたちの心の中へと神の御子の霊を与えられることによります—— 4:29 後半, 6。
- D. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、わたしたちをキリストの中へと入れるバプテスマを通して、キリストを着ることによります—— 3:27。
- E. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、キリストの死の中で彼と一体化されることによります。それによって生きているのはもはやわたしではなく、彼がわたしたちの中に生きます。そしてわたしたちは今、肉体の中で生きているその命を、キリストの信仰の中で生きます—— 2:20 :
1. キリストと一体化されるとは、彼と一つ霊となり、彼と一つ実体とさえなることを意味します—— I コリント 15:45 後半. 6:17. ピリピ 1:20-21 前半。
 2. わたしたちはキリストの死の中で彼と一体化されます。それは生きているのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きるためです——ローマ 6:3-4. ガラテヤ 2:20。
- F. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、その霊によって生き、歩くことによります—— 5:16, 25。
- G. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、産みの苦しみをすることを通して、キリストがわたしたちの内に形づくられることによります—— 4:19 :
1. キリストがわたしたちの内に形づくられることは、わたしたちが造り変えられることによります。わたしたちが造り変えられることと、彼がわたしたちの内に形づくられることによって、わたしたちは彼のかたちへと同形化されます—— II コリント 3:18. ローマ 8:29。
 2. キリストがわたしたちの内に形づくられることは、わたしたちの魂の三部分（わたしたちの思い、感情、意志）が新しくされることです—— 12:2. II コリント 4:16。
- H. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、その霊の願いと目標を目的としてその霊へとまき、その霊が願うことを完成することによります——ガラテヤ 6:7-8。
- I. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、キリストの十字架を誇り、新創造の中に生きることによります—— 14-15 節。
- J. すべてを含むキリストを、すべてを含む命を与える霊として受け入れ、経験し、享受する方法は、わたしたちの霊と共にあるイエス・キリストの恵みによります—— 17-18 節。